

計画概要

- 本市の汚水処理人口普及率は83.7%(全国平均91.4%)にとどまっております、約56,000人が汲取り便所を利用している等、公衆衛生上問題となっている他、本市は旭川、吉井川などの大河川だけでなく、笹ヶ瀬川などの中小河川や用水路、閉鎖性水域である児島湖なども数多く有しており、公共用水域の水質改善は喫緊の課題となっている。
- このため、下水道整備計画が当面ない地域に浄化槽を整備することに加え、公共下水道と農業集落排水施設を統廃合、改築更新することで、効率的・継続的な生活排水対策、水質改善及び汚水処理人口の普及を強力に推進する。
- また、水質の改善や汚水処理人口普及率の向上とともに自発的に環境を保全し、創造する活動を実践する市民や団体等の活動の支援を行い、岡山市環境パートナーシップ事業に参加する市民割合を向上させることで、安らぎと潤いのあるまちづくりを推進していく。

地域再生計画の区域

おかやまけん おかやまし
岡山県岡山市の全域

計画期間

令和2年度～令和6年度

地域再生計画の目標

項目	現状	目標
汚水処理人口普及率	83.7%	85.4%
児島湖(湖心)の水質の改善 (COD:75%値)	8.8mg/l	8.6mg/l
岡山市環境パートナーシップ事業に参加する市民割合の向上	6.6%	6.8%

※中間年度及び最終年度に評価を実施し、目標の達成状況を確認し公表。

地域再生を図るために行う事業

＜地方創生整備推進交付金(汚水処理施設の整備事業)＞

公共下水道事業費:378百万円(うち国費:189百万円)

農業集落排水施設事業費:266百万円(うち国費:133百万円)

合併処理浄化槽事業費:1,804百万円(うち国費:671百万円)

総事業費:2,449百万円(うち国費:959百万円)

公共下水道・農業集落排水処理施設

接続管路=5,780m マンホールポンプ6基

統廃合7処理区:三和・日応寺第2、国ヶ原、宇甘東、吉田
観音寺、塩納、坂根

改築更新2処理区:大内、小串

合併処理浄化槽(個人設置型)4,600基

＜その他の事業＞ ・岡山市環境パートナーシップ事業

・環境学習事業 ・岡山市身近な生きものの里事業

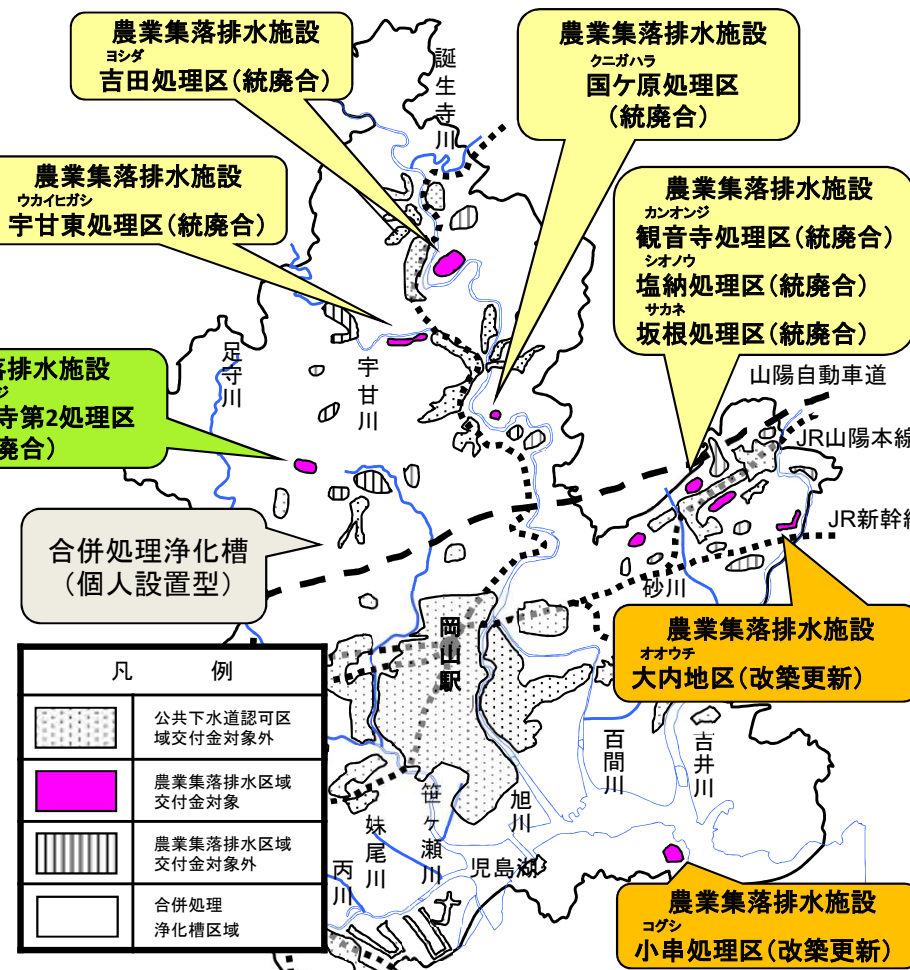
・汲取り便所から合併処理浄化槽に転換する場合の上乗せ補助(令和2～4年度)【水辺教室(環境学習事業)の様子】



【市内を流れる能登川用水路】



【水辺教室(環境学習事業)の様子】



岡山市地域再生計画実施計画図